

ご使用になる前に

初めて本器をお使いになる前には、最低でも7時間の充電を行ってください。

充電方法

充電器に電源ケーブルを接続し、充電の準備をして下さい。

Tiger を充電器に置き、充電をして下さい。

- 充電準備中
- 充電中
- 充電完了



操作キー

<Escape(Esc)キー>
測定画面に戻ります。

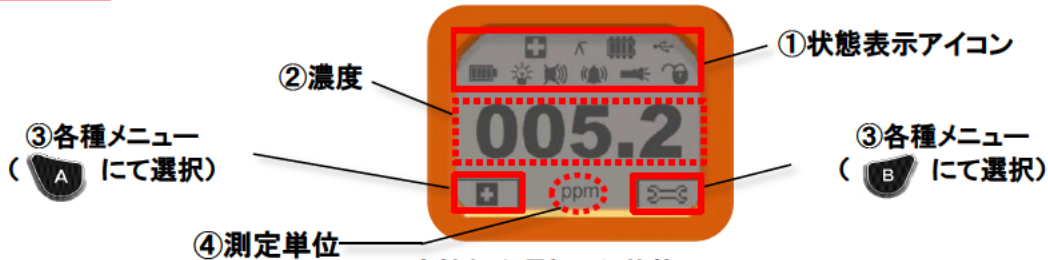
<Up / Down キー>
上下移動します。



<ソフトキーA/B>
アイコンを選択します。
(A/B 同時押しでヘッドライトが点灯します。)

<Enter / On/Off キー>
決定・選択します。

測定画面



<全機能を選択した状態の画面>

- | | | |
|----------|-------------|------------|
| 電池残量 | 音量(ブザー/操作音) | データログメモリー量 |
| ピークホールド | 警報 | TWA&STEL |
| 画面バックライト | USB 接続 | ロック |
| | ヘッドライト | |

各種設定/モード

画面下に表示される各種メニュー(「測定画面」③を参照)は下記の通りで、ソフトキーA/Bにて選択できます。順番及び表示列 A/B は TigerPC にて変更可能です。

A	情報	スリープ	B
ゾーン	ZERO	ゼロ点校正	
ガス種選択	ピークホールド(※2)		
各種設定(※1)	平均		
TWA&STEL	シングルデータログ(オプション)		
マルチデータログ(オプション)	一時警報停止		

※1 各種設定ではバックライト()、音量()、校正()、警報設定() (※3)、測定単()、ランプの種類()を設定できます。

※2 ピークホールドモード選択中は、測定中の最大値を表示します。

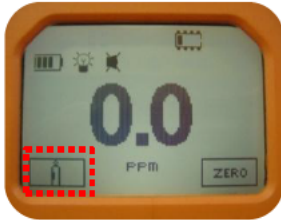
※3 出荷時、イソブチレン以外のガス種の警報値は設定されておりません。必要に応じて、測定対象ガスの警報値を設定して下さい。

電源 ON



- (1) を押し、TIGER の電源を入れてください。
- (2) 問題なく内部チェック、ゼロ校正等が完了すると、測定画面に進みます。
(測定画面に進まない場合、電源を切り 30 秒待った上で再度電源を入れて下さい。)

ガス種を選択



(1) でポンペアイコンを表示させ、 で選択します。



(2) アルファベットが表示されます。 で選択したいガスの頭文字に合わせ、 で選択します。



(3) ガス名が表示されます。 で選択したいガス名に合わせ、 で選択します。



(4) 選択が完了するとチェックマークが表示されます。 又は を押し測定画面に戻ります。

※本体でガス種を設定せずに計算式でガス濃度を測る方法

(注) i-C₄H₈(イソブチレン)目盛に設定した上で換算して下さい。

計算式: 表示値 × 換算係数 = 実際の濃度

例)キシレン 100.0ppm × 0.333 = 33.3ppm

ガス名	換算係数(※)
イソブチレン	1.00
ベンゼン	0.46
キシレン	0.333

※換算係数: RF(ResponseFactor)

ゼロ点校正



(1) でゼロ点校正アイコンを表示させ で選択します。



(2) 上下に 2 つのアイコンが表示されます。通常は下側(相対ゼロ)を使用します。



(注)校正時はカーボンフィルターを装着して下さい。



(3) を押しゼロ点校正を始めます(約 3 秒)。終了後測定画面に戻ります。

(注)校正は必ず清浄な空気中で行って下さい。終了後にゼロを示さない場合、再度校正を行って下さい。

警報

警報アイコンが点灯します。



<警報時画面>



<第1警報>



<第2警報>

(注)警報設定については取扱説明書をご参照下さい。

濃度値が警報点を超えた場合、警報ランプ、ブザー、振動でお知らせします。 を押し警報が止まります。

電源 OFF

を 3 秒間長押し、本体の電源を切ります。